

令和8年度

寄宿舎のしおり

小諸支援学校寄宿舎



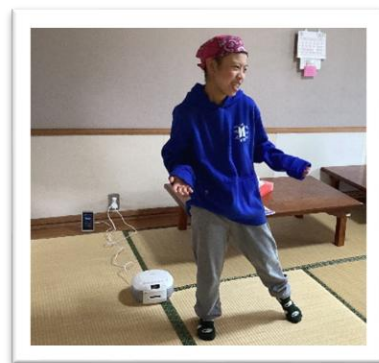
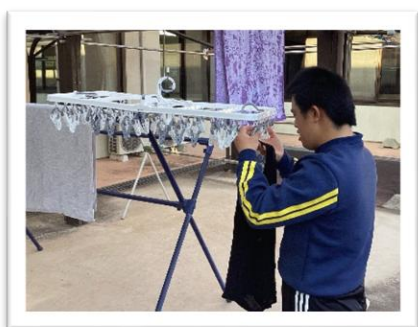
基本的な生活習慣
(睡眠、食事、排泄など)
が身につきます。

クラスや学年の違う
友だちとの生活を通して
社会性を学びます。

寄宿舎ってどんなところ？

“自分のことは自分でやる”
という習慣が身につきます。

様々な活動を通して
責任感や協調性が
身につきます。



寄宿舎の特色

- 本校寄宿舎では、今年度18名（男子14名・女子4名／中学部4名、高等部14名）の舎生が生活しています。
- 寄宿舎は日常生活を大切にしています。ゆっくりと休息を取り、心と体を休め翌日の力を蓄えるところです。異年齢の友だちと寝食を共にし、団らんする中で、人との関わり方を学び、友だちを思いやる心や協力し合う心が育っていくことを大切にしています。

寄宿舎体験

- 年2回（6月・11月）本校児童生徒対象に寄宿舎体験を行います。将来的に寄宿舎を利用したいと思っている人、寄宿舎はどんなところか知りたい人に寄宿舎体験をお勧めしています。「夕食前まで」「夕食後まで」「翌朝まで」と段階的な体験ができます。
- 来年度、入舎希望がある（または入舎を検討している）外部校の児童生徒を対象にした寄宿舎体験は10月下旬に行われます。

入舎にあたって

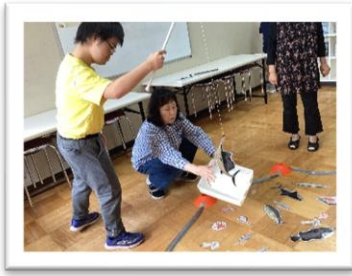
- 寄宿舎の入舎期間は4月～翌年の3月までの1年間です。毎年、次年度の通学方法や寄宿舎利用について見直しを行い、入舎生を決定しています。
- 寄宿舎は特別支援学校に併設されており、休日の利用はできません。週末や長期休みは家庭で過ごします。
- 寄宿舎費1ヶ月650円（年間7800円）、食事代（1食：朝食400円・夕食490円）がかかります。その他、校外学習費、写真代等は実費集金します。

週計画と日課

時間	動き
6:30	起床
	身支度、洗面、清掃
7:20	配ぜん、朝食
8:15	食堂掃除、歯みがき、登校準備
8:30	高等部登校
8:45	小、中学部登校
15:00	入浴 全体行事、係活動、グループ活動
17:20	配ぜん、夕食
18:15	食堂掃除、歯みがき
18:30	自習時間
19:00	自由時間
21:00	小、中学部就寝
22:00	高等部就寝

行事

月	主な行事
4月	しゅっぱつの会
5月	（端午の節句）
6月	
7月	（七夕会）
8月	
9月	（お月見会）
10月	小養祭
11月	
12月	クリスマス会
1月	
2月	（節分）
3月	（ひな祭り会）・まとめの会
保健講座、栄養講習会 年数回	
避難訓練 5月 7月 9月	



『行事』 お楽しみ会の様子

～みんなでゲームを楽しみます～



『余暇時間』

～ゲームや音楽、携帯電話、それぞれの余暇を過ごします～
～生徒の希望を活動内容に取り入れ、グループで楽しみます～



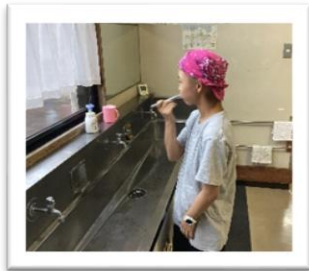
『グループ活動』



『生活練習』

～調理や一人部屋での生活を経験します～

寄宿舎生活のひとこま



『歯みがき』

～しっかり磨けているかな？～



『自習時間』

～宿題やそれぞれの課題に取り組みます～

～携帯電話（スマートフォン）について～

寄宿舎では、19時～21時30分の時間内で携帯電話やスマートフォンを使用することができます。
※使用にあたっては、確約書を提出する必要があります。
※寄宿舎内のWi-Fiは学習目的以外では使用できません。

保護者のみなさんの声

洗濯、部屋干しの場면을参観しました。長期休みの時は家でも洗濯を干していたのですが、寄宿舎で覚えた事がきちんと生かされているのだと思いました。

生活練習で親子丼を作っている姿にびっくりしました。家では包丁を持たせたこともなかったので見ていてドキドキしましたが、楽しそうにやっていたよかったです。

落ち着いて過ごしていて安心しました。自分で洗濯物を干したり、タオルを干したり、本当に出来るようになるんだなと成長を感じました。

寄宿舎保護者参観（5月と12月）
に来ていただいた保護者の方々から感想をいただきました。

グループ活動の際、みんなの前に立ち、堂々と司会進行する姿を初めて見て、驚きと共に感動してしまいました。

他の生徒と余暇時間を楽しく過ごしている様子で安心しました。そんな中でも相手との距離感や声の大きさ等の支援もしてくださっていてありがたくおもいます。洗濯物もきちんと干せていました。